

2018年7月2日

各位

東京都千代田区外神田一丁目18番13号
株式会社エスプール
代表取締役会長兼社長 浦上 壮平
(コード番号: 2471)

問い合わせ先:
取締役管理本部担当 佐藤 英朗
電話番号 03 (6859) 5599 (代表)

2018年11月期第2四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、本年5月11日に公表いたしました2018年11月期第2四半期累計期間(2017年12月1日～2018年5月31日)の連結業績予想を、以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2018年11月期第2四半期(累計)連結業績予想値の修正(2017年12月1日～2018年5月31日)

(単位:百万円/未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	6,791	352	356	218	13円82銭
今回修正予想 (B)	6,865	463	468	303	19円24銭
増減額 (B - A)	74	110	111	85	—
増減率 (%)	1.1	31.5	31.3	39.2	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2017年11月期第2四半期)	5,329	262	265	173	11円42銭

(注)当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、概ね前回予想の通りとなりましたが、好調が続く人材派遣サービス(人材ソリューション事業)及び障がい者雇用支援サービス(ビジネスソリューション事業)においては、5月度の売上が想定をさらに上回る結果となりました。

損益面につきましては、前述の売上増にともなう利益増に加えて、販売費及び一般管理費において費用の抑制が一部進んだことにより、営業利益、経常利益、並びに親会社株主に帰属する四半期純利益が、前回予想を上回る見込みとなりました。

3. 通期の業績予想について

当社グループの当期の業績は、人材派遣サービス及び障がい者雇用支援サービスが牽引した結果、期初計画を上回り推移しております。また、今後につきましても、これら主力サービスを中心に好調を維持する見込みですが、現時点では業績予想の修正を要しない水準で進捗していることから、通期の連結業績予想は据え置いております。

以上

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることにご留意ください。